

平成17年度の主な行事

《 試験場公開デー 》

広く町民の皆様へ、試験場と酪農に対する理解を深めていただくために、業務内容の紹介、施設見学の他に体験コーナー等を設け開催しました。関係の方々の協力も得て酪農に関する展示をしました。第2回の本年も多くの方々に来場頂きました。（写真右・下）



(酪農の全てパネル展)



(バター作り体験)



(紙粘土で牛を作ろう)

《 酪農フォーラム 》

根釧酪農の将来を拓くため、生産技術、農業政策など各界から招いた講師を中心に地域の関係者と意見交換をする場として不定期に開催しています。

その内容は今後の試験研究や技術開発に反映させることを目指しています



第17回（平成17年9月13日）

「乳牛の生理と飼養管理」

牛の第一胃（ルーメン）の働きについて、飼料中の栄養分の利用や、ホルモンと乳生産の関係、子牛のルーメン発達、暑熱の影響等々を東北大学大学院農学研究科小原嘉昭教授に講演していただきました。また、根釧農試における飼養研究の成果と、今後の方向について大坂乳牛飼養科長が紹介しました。（写真右）



《 酪農講座 》

地域特有の技術的問題点を地元の生産者や関係機関の皆さんと直接話し合い、解決の方向を探っています。本年は第17回として11月18日に浜中町で「子牛の健康と管理」をテーマに、栄養・哺育施設・疾病についての話題提供後、意見交換が行われました。(写真右・下)



《 快適牛舎研究会 》

「人と牛に快適な牛舎」について、関係業者、農協、普及センター、農業試験場と一緒に考える研究会を開催しています。本年度も6回の開催で約120名が参加し、牛舎の通路や牛床、隔柵などの各部分について意見交換や研究成果の紹介をしました。(写真右・下)



(牛舎通路の溝の施行)



(横臥姿勢の観察)



(牛の行動調査)